様式２（部活動用）

**部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 部活動名 | 顧問名 |
| 都立竹台高等学校 | 弓道部 | 三浦　耕平 |

１　当該部活動の基本方針

・生徒の心・技・体をバランスよく育成する。

・主体的な活動の場として弓道部の活動時間を提供し、充実した高校生活を実現する。

・部活動で様々な体験を通して、人間的成長に資する。

・上位大会出場を目標とし、限りある時間を有効利用して日々の研鑽に励む。

２　活動場所における感染症対策

・道場入り口にも消毒液を常置してもらうことを検討する。

・共用の用具における消毒を可能な限り行う。

・学年や性別、大会参加の意思の有無等によって部員の活動日時を分散させ、三密を回避する。

３　活動前後の感染症対策

・アルコールによる手指消毒を行う。

・飲料の摂取時以外は常時マスクを着用し、会話等の飛沫による感染リスクを最小限に留める。

・日々の検温確認に一層努める。

４　部室・更衣室等の利用計画

・必ずマスクを着用し、会話は控えて更衣を済ませ、速やかに更衣室から退室する。

・扉は常時開放し、換気扇を作動させ換気を行う。

・他の部活動と同時の利用はしない。

５　生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

・学年や性別、大会参加の意思の有無等によって活動日時を分散させることを踏まえ、どんなグループがいつ活動するかを考えさせ、決定する。

・活動部員をさらに2グループ程度に分け、的に向かって引く部員と、弓を引かずにトレーニングをする部員に分かれる等、限りあるスペースを最大限有効利用できる練習形態を考えさせる。

※　各学校の実態等に合わせ、様式を適宜変更してください。